



舟渡小だより

令和7年3月24日

板橋区立舟渡小学校

校長 梶田 佳江

令和6年度

春休み号

志村五中・舟渡小 響き合う学びのエリア

3年間、ご支援・ご協力をありがとうございました！

校長 梶田 佳江

3月20日に東京都教育委員会より報道がありましたとおり、今年度をもちまして異動することとなりました。令和4年4月1日に、新任校長にもかかわらず温かく迎えてくださいました舟渡小学校保護者の皆様、地域の皆様には感謝しかありません。3年間、大変お世話になり、ありがとうございました。

さて、私は一貫して「**すすんで**」を教育方針の中心に据えて学校経営をしてまいりました。最後に感謝とお礼の気持ちを込めて、この3年間でざっと振り返ってみたいと思います。

- ①**8時から8時15分 朝の校庭開放** → これに伴い教員の勤務時間を、「8時15分～16時45分」から「8時～16時30分」に変更しました。朝遊びを楽しみに登校してくる児童が増えました。
- ②**児童の居場所「f-youth（エフユース）」を設置** → 現在も気持ちのクールダウンなどに活用しています。
- ③**児童の居場所パート2「ふなっこの港・ふなっこBASE」を設置** → 千葉工業大学学生との共同研究により、個別学習、グループ学習など集中して学習する環境が校内に増えました。
- ④**朝のあいさつ運動** → 校長とともに児童会、全校児童が順番に担当してくれました。おかげ様で地域の方々に「舟渡小の子どもたちは、元気にあいさつができますね。」と褒めていただくことが多くなりました。
- ⑤**全学年、毎年の学級編成替えと専科教員の副担任制の導入** → いろいろな先生や児童などとの交流の輪が広がりました。
- ⑥**4～6年生の教科担任制及び1～3年生の交換授業の導入** → 担任の「学級担任」から「学年担任」の意識が高まり、学年のまとまりが深まりました。
- ⑦**地域の方へ感謝の気持ちが育つ教育課程の工夫** → いたばしのいっぴん舟渡ラーメンを応援する教育課程が整いました。舟渡ラーメンオリジナルのぼり旗の制作・寄贈、併せて、地域運動会で使っていただけるようオリジナル万国旗も制作しました。（図画工作科、生活科、総合的な学習の時間のカリキュラムが充実しました。） → 更に来年度はICS委員会の熟議で提案された“ものづくり”も図画工作科を中心に実践に移してまいります。



《舟渡ラーメンオリジナルのぼり旗を以下で活用いただきました！》

- ・区民まつり
- ・赤塚農業まつり
- ・技能祭
- ・板橋Cityマラソン
- ・舟渡桜まつり

- ⑧**70周年を機に、念願の「舟渡小法被」を制作** → 周年委員長様を中心に保護者、地域の皆様のご協力により制作できましたこと、本当にありがとうございます。これからは“舟渡小学校伝統”として6年生の舟渡ソーランが80周年・90周年・・・までずっと続くことを願っています。



